

新々富士川橋建設促進と国道496号 (富士南麓道路) 建設促進要望活動状況

佐野町長と萩原議長は、8月22日(木)に新々富士川橋建設促進を、鈴木富士市長、望月身延町長と共に、また、9月6日(金)には、国道469号(富士南麓道路)建設促進を、須藤富士宮市長と静岡県東部の4市町と共に静岡県庁を訪問し、川勝静岡県知事と中谷県議会議長に建設促進と早期完成を強く要望をしました。

その席上、川勝知事より「新々富士川橋は富士山と富士川の眺望景観を考え、「世界文化遺産」にふさわしい橋梁のデザイン設計をするように」と、その場で県幹部職員に指示をして頂きました。

また、国道469号(富士南麓道路)建設促進と南部町万沢から富士宮市桜峠を経て富士宮北山の国道139号線までの約15km間のルート決定と早期着工を、須藤富士宮市長と共に要望をしました。

なお、11月14日(木)には、横内山梨県知事に要望書を提出し、早期着工に向けて強く要望をしております。

町では、中部横断自動車道の整備スケジュールが示されたことから、新々富士川橋と国道496号(富士南麓道路)建設促進は、南部町は勿論の事、峡南地域と富士宮市、富士市との相互協力、連帯

強化を高める効果は、大いに期待がされます。両建設促進期成同盟会においては、国土交通省、山梨・静岡両県に對し、中部横断自動車道の開通を見据え、事業の早期完成に向けてこれからも要望活動を展開してまいります。



静岡県川勝知事に要望する佐野町長と萩原議長

第2回南部町防災会議

9月26日(木)、南部町役場で第2回南部町防災会議が行われました。

前回第1回の防災会議での「南部町地域防災計画」の原案を基に意見等をいただき修正(案)を作成し、今回最終協議の上承認をいただきました。

その他、9月1日(日)の防災訓練、



防災会議の様子

9月16日(月)の台風18号発生時における消防団の巡回広報など初動体制が心強かった。消防団のありがたさを改めて感じたなどの話題が上がりました。今後「南部町地域防災計画」に基づき、これからも先を見据えた防災・減災対策に取り組んでいきたいと思っております。



委員さんより意見等ありました

子ども子育て支援事業計画 策定ニーズ調査を行います。

平成24年8月に子ども・子育て支援法が成立し、新たな制度の下で教育・保育・子育て支援の充実に図るため、南部町子ども・子育て支援事業計画を策定します。

今回のニーズ調査は、子育て家庭における子育て支援の利用状況や利用希望などを把握し、5カ年計画の策定に役立てていくものです。

調査は小学生以下の子どもを対象とし、11月中に調査票の配布・回収を行います。ご協力をお願いします。

やまなし子育て応援カード が11月から変わります。

やまなし子育て応援カードは、子育てを応援するお店でカードを提示すると割引などの特典サービスが受けられるものです。現在対象は「18歳未満の子どもが3人以上いる家庭」となっていますが、11月からは対象を拡大し「18歳未満のお子さん、または妊婦さんのお子さん」となります。対象となる世帯には10月中にカードを郵送いたします。郵送後に対象となる世帯については子育て支援課で、妊婦さんは福祉保健課において交付します。交付の際、本人確認できる免許証や保険証などをお持ちください。

◆お問合せ

子育て支援課 ☎64-4830

(直通)

燃えるごみの減量化に協力をお願いします。

南部町では、昨年の6月よりごみの分別収集を開始し、燃えるごみにつきましては8月より「峡南衛生組合」へ焼却処理を委託してきました。町民の皆様には、ごみの分別や生ごみの水切り等にご協力をいただき、分別前に比べますとかなりの減量が出来ました。しかしながら、昨年の8月から今年8月分までの1年間の「可燃ごみ」の処理委託量、並びに「ペットボトル」・「ミックス紙」・「プラスチック製容器包装類」の収集量を月ごとに表しますと右記グラフのようになり、「可燃ごみ」は今年4月より毎月100tを超え、8月は126.64tまで増えてきました。これに伴い、処理に係る委託経費も100万円単位で増加している状況です。また、収集量のグラフからも分かるように「ミックス紙」と「プラ製容器」の量が、昨年の分別収集開始時に比べて少なくなっています。

「峡南衛生組合」では、南部町からの持ち込みのごみの検査を毎回行っておりますが、可燃ごみの中にかなりの「ミックス紙」や「プラ製容器」が混ざっている状況です。また、生ごみについても水切りが十分されてなく、運搬車から水がしたり落ちることがよくみられます。「環境センター」でも定期的にごみの質の分析をしていますが、ごみ全体量のうち水分が60%を超えるようになってきています。

つきましては、町民の皆様には再度、生ごみの水切り・「プラスチック製容器」及び「ミックス紙」等の分別をしていただきますようお願いいたします。また、水切りの出来ない物、分別されずに可燃ごみとして出された物にはシール等により出し直しをお願いすることとなりますので、水切り・分別をよろしくをお願いします。

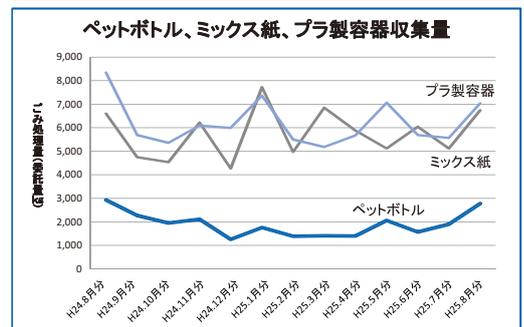
『混ぜればゴミ! 分ければ資源!』

今月ゴミの分別状況 【環境センター】

単位: kg

区分	ペットボトル	ミックス紙	プラスチック容器包装類	可燃ゴミ	総収集量
H25年8月	2,780	6,740	7,040	126,640	143,200
H25年9月	2,370	4,630	5,050	109,540	121,590
H24年9月	2,270	4,750	5,690	86,860	99,570

H24年9月とH25年9月を比較すると22,680kg増えています。
H25年9月と前月8月を比較すると△21,610kg増えています。
お願い: 生ごみの水切り及びミックス紙・プラスチック類の分別をお願いします。



搬入ゴミの状況



峡南衛生組合職員によるゴミの搬入検査